

乃功ノ禁止ト云ハ由レ

要約書

一 七月十日ト十二月二十日ニある間トは後述ノ三十日ト勤続
 十六日ノ増ニ毎二日後ノ二日以下ノ如算ニテ支給セラル
 二 一月一日ト七月十日ト二回ノ給付スル但し二日以下ノ者ニ於テ
 以上二日以上ノ多ク且第以上二日以下ノ者以上ノ者ニ三乗以上
 作給スル
 三 年次時限トシテ十ノ等スルニ七時ノ功ニ十ノ途
 刻ノ總スル
 四 間島船呼ハ徹夜検査係ハ皆勤ト認メテ
 五 工場至ノ不在係ニ功ニ代出係付至任見者ノ指
 命サレタリ
 六 暇工ヲ三ニ分ケ給價係限ノ制セヨシ

此種原産票ノ軒建、ヨリ土丹土百多チ九時ニシテ
 旧時制決、方シ、令此免書ノ交換シ、方働係例、ヨリ、ヨリ
 此種協約書ノ提出ス

要約書

一 工場至、解社者九土中六十五名ノ復原セヨ之ヲ討
 二 工場至、解社者九土中六十五名ノ復原セヨ之ヲ討
 三 工場至、解社者九土中六十五名ノ復原セヨ之ヲ討

一 工場至、解社者九土中六十五名ノ復原セヨ之ヲ討
 二 工場至、解社者九土中六十五名ノ復原セヨ之ヲ討
 三 工場至、解社者九土中六十五名ノ復原セヨ之ヲ討

一 工場至、解社者九土中六十五名ノ復原セヨ之ヲ討
 二 工場至、解社者九土中六十五名ノ復原セヨ之ヲ討
 三 工場至、解社者九土中六十五名ノ復原セヨ之ヲ討

協約書